



海外の女児市場を中心に累計1,200万本に達した特異な日本発の大ヒットゲーム 「クッキングママ シリーズ」

遊びで「見る」「知る」楽しみながらお子様が食育に触れられる ゲーム「クッキングママ4」

- 最新作 ニンテンドー3DS「クッキングママ4」12月1日発売 -

ゲームソフトの企画・開発・販売を行う株式会社オフィスクリエイト(本社:神奈川県横浜市 代表取締役社長:石谷 義孝/イシタニ ヨシタカ)は、ニンテンドー3DS専用ソフト「クッキングママ4」を2011年12月1日に発売いたします。
「クッキングママシリーズ」の始まりとなるニンテンドーDS専用ソフト「クッキングママ」が発売されてから、今年で5年目を迎える。「クッキングママ4」は、そのシリーズの中心的なテーマ性を持ったお料理アクションゲームの最新作です。

ゲームという遊びを通して「見る」「知る」。

さらには、お子様の探究心をくすぐり、食育にも触れられるシリーズの最新作「クッキングママ4」

「クッキングママ4」は調理の特徴的な工程を抜出し、それらをミニゲーム化し、そのミニゲームを順番に進めることで、遊びながら自然に目的の料理を完成させられる仕組みです。

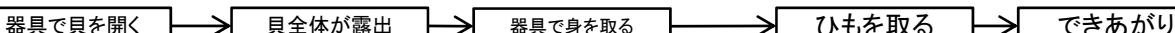
その工程をたどる間、タッチスクリーンに表示される食材に対しタッチペンで切ったり煮たり、焼いたりしながら調理を行うため、お子様はゲームの中であたかもママゴトをしながら、その料理が何から出来ていて、どうすれば料理になるのかを見て知ることができます。

例えばゲームは「お寿し」を作る場合は、すしネタとなるマグロやイカ、タコといった食材をさばく下ごしらえから始まります。イカのわたぬきや魚の鱗落としなど実際の料理工程を順番に進めてゆきます。

昨今、スーパー やコンビニなどには加工食品が数多く並び、食材の原型が分かりにくくなっているのが実情で、実際に食卓に並ぶ料理は、お子様から見ると何からどのように作られているのかわからないものも少なくないと思います。「クッキングママ4」は、遊びを通してお子様の探究心をくすぐり、親子で会話をしながら食べ物の原型、食の大切さを「見て」「知る」ことができます。

■調理工程例■

「ホタテの貝柱」ゲームではホタテ貝を開けて、器具を使って中の貝柱を取り出すことが体験できます。



「クッキングママ4」は食材が本物そっくりの絵で描かれており、「ゲームをしているとお腹の空く」という言葉がピッタリのゲームです。

ニンテンドー3DS「クッキングママ4」ゲーム概要



タイトル	クッキングママ4
対応機種	ニンテンドー3DS
発売日	2011年12月1日発売
価格	¥5,040 (税込)
ジャンル	おりょうりアクション
プレイ人数	1人(ダウンロードプレイ時2~4人)
コピーライト	© 2011 COOKING MAMA LIMITED / Published by OFFICE CREATE



■本リリースへのお問い合わせ(下記力コミ内誌面掲載不可)

※ゲーム写真はすべて開発中の物です。また、ハメコミ画面です。

※「ニンテンドー3DS」の立体映像は本件でしかご覧いただけません。掲載しているゲーム写真はすべて2D表示のものです。

※ニンテンドー3DSのロゴ・ニンテンドー3DSは任天堂の商標です。

株式会社オフィスクリエイト 広報担当:荒田靖昭(e-mail / arata@ofcr.co.jp)

〒227-0062 神奈川県横浜市青葉区青葉台2-10-16 第2鈴木ビル3F 電話 045-984-1359 FAX 045-983-7842

■お客様ご相談窓口 ■ 電話 : 045-984-6139 受付時間 : 月~金 / 午後1時~午後5時(祝日、会社特休日を除く)